

藤原源次郎奥田宗太郎、在園久松、叔野勝次、
外王名ニシテ左記事項ヲ協議シ七時頃世ホリ
散會シタリ

い妻は新一律は向題ナシ

野頭奥田宗太郎ヨリ

去ル日園(夜)ヨリ特別評議多會一際爽に於
(査同会ニ附ヤレ疾シテ既前ヨリ)ハ中途退席シ
タルト一面爽に擁護派ノ果云ノ旨ニ充分宿願
か出来ナカフヲ事ヲ遺憾トス

ト述ニ次テ藤原源次郎ヨリ

爽に對シ一行動ニ付キ調査ヨリ結果官憲ト
一接觸が意識的ニマセ意識的ニマシ程度ヲ

裁シテ形ヲ下ハ事實ト認メラル、知テアル節々

レプヤ来神ノ際ヨリ後ニ於テ候多ノ事實ハアルカ

特ニ間庭未志、所在カ官憲ニ委實セシレタル

ニ向牒的行動ノ如左ト認メラル

尚其他物的証拠ハ薄弱ナルニ被疑ノ旨多ク

アリ此レニ爽ノ年以スルニトハトシテ首肯セシム

ル程度ノモノニマシス故ニ此ノ際一詳表ヲ提ホシ

テテ托ルカラシテ承認シテ、如何

ト意見ヲ述ハタルニ對シ大久保、巖

之ニ單ニ個人間ノ感情問題ニ端ヲ發レシヲ核

會ニ爽口ヲ失脚セシメントスル野心宗ノ策動

ナリ
トテ及對シ爽此ノ底蘊ニ第ナタルカ梯決ノ